

縮みゆく人間 (1957)

THE INCREDIBLE SHRINKING MAN

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 81分

初公開日 1957/05/17

公開情報 U N I

【解説】

50年代、放射能の影響で生物が巨大化するSF映画が大量に存在した中、その逆を試みて一際異彩を放った作品。放射能の霧と殺虫剤を度重なり浴び、その相乗効果で体が縮小していく男の物語。ペットの猫や地下室の蜘蛛に脅かされながらも、あくまで毅然と人間として戦っていく姿は感動である。特に蜘蛛との戦いは、当時乱発された巨大生物ものへのアンチテーゼとして映る。ラストは、やがて極微粒子単位まで縮小してしまうであろう主人公をクールに描き、奇妙な感動まで生み出している。巨大な日用品の模型をセットに組んで撮影された。

【クレジット】

監督	ジャック・アーノルド	Jack Arnold	
製作	アルバート・ザグスミス	Albert Zugsmith	
原作	リチャード・マシスン	Richard Matheson	
脚本	リチャード・マシスン	Richard Matheson	
撮影	エリス・W・カーター	Ellis W. Carter	
特撮	クリフォード・スタイン	Clifford Stine	
編集	アル・ジョセフ	Al Joseph	
音楽	ジョセフ・ガーシェンソン	Joseph Gershenson	
出演	Grant Williams	スコット・ケリー	
	Randy Stuart	ルイーズ・ケリー	
	April Kent	クラリス・ブルース	
	Paul Langton	チャーリー・ケリー	
	William Schallert	アーサー・ブラムソン	医師
	Raymond Bailey	トーマス・シルヴァー	医師
	Billy Curtis		